

今期のおすすめ本



あなたのまちの政治は案外、あなたの力でも変えられる
(五十嵐 立青 著、ディスカヴァー)

「なぜ? どうして? もっと、”こう”だったらいいのに。」日常生活の中で、ふと、そう思う出来事はありませんか。それは、もしかしたら、声を上げたら「変えられる」ものかもしれません。

この本では、例えば保育園のこと、介護施設のことなど、生活における身近な出来事を取り上げて、「なぜ、そうなっているのか」、「どうしたら変えていけるのか」を数ページずつに分け、読みやすく書いています。著者は元・つくば市議。議員がどんなことをしているのかも書かれており、政治が身近に感じられる一冊です。

女性を活用する国、しない国 (竹信 三恵子著、岩波ブックレット)

平成28年4月1日、いわゆる「女性活躍推進法」が成立しました。しかし、依然、働く女性、働きたい女性の置かれた環境は、「働きやすい」とは言い難い現状があります。

政治、教育、雇用といった各分野で、日本の女性が置かれている状況はどうなっているのか。どうしたら女性が働き続けられるようになるのか、諸外国の状況はどうなっているのか。この本は、全部で64ページとすぐに読めてしましますが、女性だけでなく、誰もが暮らしやすい社会になるヒントが凝縮されています。



内部討議資料
【編集・発行】北村ななみ後援会

新宮市議会議員 北村ななみの ニュースレター vol.4

今期のテーマ(ピックアップ)

今期のニュース!

特別職の期末手当(市長、副市長、教育長、議員のボーナス)、何故増やすことになったの…!?

市長に質問!

文化複合施設、「熊野学センター」の意義をどう考えていますか?

コラム

3月議会を振り返って

平成28年度の予算案は、大規模事業が多く、起債(いわゆる借金)をして行う事業が多い印象でした。今回、修正案を同会派の並河議員とともに4件提出しましたが、修正すべきと考えるものが多すぎ、焦点がぼやけてしまったことを反省しています。「起債」して行う事業ばかりに目が向きがちである、という部分も反省せねばなりません。

借金をすることが、すなわち悪いこと、ではありません。「何のために借金をするのか」、「その事業が、本当に借金をしてまで、新宮市に必要なことなのか」。その問いかけにこたえられない事業を行うことが大きな問題であると考えます。

平成28年度は、この3月議会で可決された予算の使い方を、しっかりチェックしていきます。

1年目を終えるにあたって

議員にならせていただいてから、もうすぐ1年です。議会には、私も含めて17人の議員がいますが、各議員の考えはそれぞれ違います。だから、「何が新宮市にとって良いことなのか」、議会でお互いの考えを「すり合わせる」ことが必要だと私は思っています。

しかし、私には、「意見をすり合わせる力」がまだまだ足りません。

意見をすり合わせることは、議会としての意見を市に、そして市民のみなさまに納得してもらうために必要です。しかし、そのためには、まず、自分の意見が他の議員を納得させるものにならなければなりません。

そのため、2年目は、もっと「意見を伝わりやすく言う」訓練をしていきたいです。

その力を伸ばすことで、自分の意見を理解してもらい、賛同者が増えれば、意見をすり合わせる力もおのずと伸びていくと思います。そうすれば、議会の提言も変わっていきます。そうやって、議会を少しずつ変化させていきたいです。

お待ち
しています。

活動報告会のお知らせ



<新ラボ> おしゃべり会

「新宮政策研究所」略して『新ラボ』の活動報告会を並河議員と合同で行います。

お茶を飲みながら、市政について何でも気軽にお話できます。途中の出入り自由ですので、お気軽にお越しください!

5月1日(日)

13:00~16:00 高田交流センター 和室

18:00~21:00 佐野会館 和室

5月8日(日)

13:00~16:00 熊野川開発センター 技術研修室

18:00~21:00 福祉センター 第2会議室

※報告会の後半は、「子どもとインターネット」について考えお話しする時間と、自由にお話する時間です!

連絡先 活動情報

・メールアドレス: kitamurananami@gmail.com

・ブログアドレス: <https://nanamikitamura.wordpress.com>

ブログ
日々更新中!

*携帯電話をご利用の方で、PCからのメール受信拒否を設定されていますと、北村からの返信を受け取られていない可能性があります。北村からの返信がない、という方は、一度携帯の設定をご確認いただけますと幸いです。